

平成27年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 中学校第2学年 国語 出題のねらい等

No.1

連番	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点					問題類別	
								国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	知識	活用
①	1	(1)		話すこと・聞くこと	2年	エ 話の構成や展開などに注意して聞くこと	キャッチコピーの意味を正しく聞き取ること。		○				○	
②		(2)		話すこと・聞くこと	2年	ウ 目的や状況に応じて資料や機器などを効果的に使用して話すこと	目的に応じて、資料を効果的に活用して話すこと。		○					○
③		(3)		話すこと・聞くこと	1年	エ 必要に応じて質問しながら聞き取り、共通点や相違点を整理すること	必要に応じて質問し、足りない情報を聞き出すこと。		○				○	
④		(4)		話すこと・聞くこと	2年	イ 論理的な構成や展開を考えて話すこと	話の全体として伝えたいことを明確にし、その理由を具体的に話すこと。		○					○
⑤				話すこと・聞くこと	2年	(関心・意欲・態度)	自分の考えをまとめ、伝えたいことを的確に話そうとすること。	○						○
⑥	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	小5 2年	「しんこう」と読むこと	中学校2年までに学習する常用漢字「振(しん)」と小学校5年配当の「興(こう)」を組み合わせた熟語「振興」を「しんこう」と正しく読むこと。					○	○	
⑦			②	伝統的な言語文化と国語の特質	2年	「じょうと」と読むこと	中学校2年までに学習する常用漢字の「譲」と「渡」を組み合わせた「譲渡」を「じょうと」と正しく読むこと。					○	○	
⑧			③	伝統的な言語文化と国語の特質	2年	「はげ(む)」と読むこと	中学校2年までに学習する常用漢字「励(む)」を「はげ(む)」と読むこと。					○	○	
⑨		(2)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	2年	「撮(る)」と書くこと	中学校2年までに学習する常用漢字「撮(る)」を正しく書くこと。					○	○	
⑩			②	伝統的な言語文化と国語の特質	2年 1年	「封筒」と書くこと	中学校2年までに学習する常用漢字「封」と中学校1年までに学習する常用漢字「筒」を組み合わせた熟語「封筒」を正しく書くこと。					○	○	
⑪			③	伝統的な言語文化と国語の特質	2年	「兼(ねている)」と書くこと	中学校2年までに学習する常用漢字「兼(ねている)」を正しく書くこと。					○	○	
⑫		(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	2年	(1)イ(ウ)文の成分の照応について考えること	文節の照応に気をつけて文節の関係を正しくとらえること。					○	○	
⑬		(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	2年	(2)ア漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して読みやすく速く書くこと	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく書くこと。					○	○	
⑭		(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	2年	(1)イ(イ)抽象的な概念を表す語句や多義的な意味を表す語句について理解すること	辞書を活用して、語句の意味を適切に書くこと。					○	○	

平成27年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 中学校第2学年 国語 出題のねらい等

No.2

連番	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点					問題類別	
								国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	知識	活用
⑮	3	(1)		読むこと	2年	イ 登場人物の言動の意味を考え、内容の理解に役立てること	登場人物の言動の意味を考えること。				○		○	
⑯		(2)		読むこと	2年	ウ 表現の仕方について根拠を明確にして考えをまとめること	文章の表現について書き手の意図や効果を考えること。				○			○
⑰		(3)		読むこと	2年	イ 文章全体と部分の関係を考え、内容の理解に役立てること	「吾輩」がこどもの寢床に入って寝ようとする理由を考えること。				○		○	
⑱		(4)		読むこと	2年	ウ 本や文章から適切な情報を得て、自分の考えをまとめること	作品や資料から適切な情報を得て、それを根拠にキャッチコピーを選んだ理由を書くこと。				○			○
⑲				読むこと	2年	(関心・意欲・態度)	作品や資料の内容や表現について自分の考えをまとめようとする。	○						○
⑳	4	(1)		読むこと	1年	イ 文章の中心的部分と付加的な部分などを読み分け、要旨をとらえること	ボランティアハンドブックに書かれていることとして適切なものを選ぶこと。				○			○
㉑		(2)		読むこと	1年	イ 目的や必要に応じて要約したり要旨をとらえたりすること	二つの資料を関係付けて、必要な情報を選択して要約すること。				○		○	
㉒		(3)		書くこと	1年	ウ 伝えたい事実や事柄について明確に書くこと	ボランティアに関して熊本県と全国とを比較し、熊本県の特徴を明確に書くこと。			○			○	
㉓		(4)		書くこと	1年	イ 段落の役割を考えて文章を構成すること	自分の考えを明確に表現するためには、段落の役割を考えて文章を構成すること。			○			○	
㉔		(5)		書くこと	2年	ウ 事実や事柄、意見が効果的に伝わるように工夫して書くこと	資料から必要な情報を抜き出し、具体例を加えて意見が効果的に伝わるように書くこと。			○				○
㉕				書くこと	2年	(関心・意欲・態度)	目的や意図に応じて、自分の立場を明らかにした意見文を書こうとする。	○						○

※ 網掛けの問題は、平成26年度調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。